

令和5年度 コミュニティ協議会懇話会実施報告書

令和5年9月8日
菊川市市民協働センター



1. 目的

先進事例紹介や情報交換会等を通じて、各地区コミュニティ協議会役員等が、自らの地域（地区）の現状を客観的に把握するとともに、他地区や市民活動団体との協働のきっかけづくりとする。

2. 実施概要

- (1) 日 時：令和5年9月7日（木）9：30～11：30
- (2) 会 場：菊川市役所庁舎東館 プラザきくる3階 会議室
- (3) 参加者数：29人
- (4) 運営：協働センター2名、市民協働課2名、大学生1名

3. 内容

個人で解決することが困難な問題が増加している中、地域でお互いに協力し、助け合う組織づくりを進めるため、意思決定や対話の場づくりなど団体の運営に関する講座の開催や情報交換会等を行う。また、NPO法人の専門性とコミュニティ協議会の広域性等、互いの特質を知り、協働のきっかけづくりを行う。

4. プログラム

1. 挨拶
2. 協働センター紹介・NPO×コミ協連携事業
3. 自己紹介・感想共有
4. グループワーク（共通の課題と課題解決のためのアイデアを考えよう）
5. 事務局連絡事項

5. まとめ

- (1) アンケート結果
○別添 参加者アンケート参照
- (2) ワーク結果
○別添 ワークまとめ資料

【グループワーク様子】



令和5年度 コミュニティ協議会懇話会実施報告書

令和6年1月30日
菊川市市民協働センター



1. 目的

コミュニティ協議会と市民活動団体の協働事業の先進事例紹介や、参加者たちの情報交換会等を通じて、各地区コミュニティ協議会役員等が、自らの地域（地区）の現状を客観的に把握するとともに、他地区や市民活動団体との協働のきっかけづくりとする。

2. 実施概要

- (1) 日 時：令和6年1月19日（金）9：30～11：30
- (2) 会 場：菊川市役所庁舎東館 プラザきくる3階 会議室
- (3) 参加者数：コミ協27人（欠席1名）、地域支援課2人、市民協働センター2人
- (4) 進行：市民協働センター

3. 内容

地域での様々な問題顕在化し、コミュニティ協議会の運営においても、先行きが不透明な中、未来の菊川の姿の共通の認識をつくり、今後の活動のアイデアを出し合うことで、今後のコミュニティ協議会の活動に活かしていく。

4. プログラム

挨拶・・・地域支援課石川課長

情報共有①：コミ協との協働事業について・・・市民協働センター 笠原

情報共有②：宣言について・・・地域支援課岡田係長

参画協議会について・・・

ワークショップ：進行 市民協働センター 鈴木

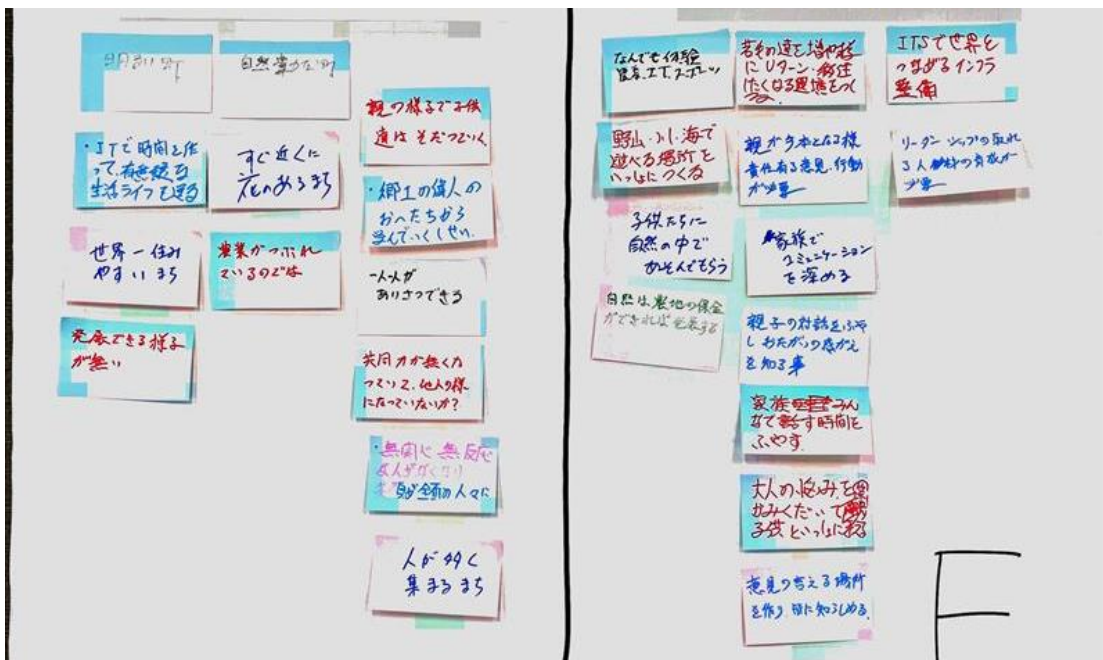
- ・ オリエンテーション：ゴール、グラドルールの確認
- ・ チェックイン：名前・24h 以内にあったいいこと
- ・ ワーク1：「次の世代に渡していきたい20年後の菊川はどんなまちだろうか？」
- ・ ワーク2：そのためにできること、やりたいことはなんだろう？
- ・ チェックアウト：代表者数人に感想を共有してもらう
- ・ 事務連絡

5. まとめ

(1) アンケート結果

○別添 参加者アンケート参照

【グループワーク結果】



地域の子供達
水遊びを
作る

地域のコンビニ
お土産を
作る

現在音楽学
で進んでいる
意の子供達

コミュニティ
交流

地域の美しい景観
を
保持

地域活動の
活性化

子供たちが
安心して遊ぶ
公園

災害に
対応

地域の
活性化

防災
訓練

防災
訓練

地域の
活性化

大人と
子供

地域の
活性化

登山
コース

防災
訓練

子供と
大人

防災
訓練

防災
訓練



公園に
人があふれる

誰もが
楽しめる

南川の歴史を
共有

年代を
交流

自然と
共生

自然と
共生

子供たちが
安心して遊ぶ

子供が
安心して遊ぶ

南川の歴史を
共有

南川の歴史を
共有

南川の歴史を
共有

みんなの
いばら

年代を
交流

市内と
交流

南川の歴史を
共有

南川の歴史を
共有

南川の歴史を
共有

南川の歴史を
共有

南川の歴史を
共有

南川の歴史を
共有

南川の歴史を
共有

南川の歴史を
共有

文明(文化)の
交流

文明(文化)の
交流

文明(文化)の
交流

水遊び
の場

水遊び
の場

水遊び
の場

たくさん
自然

たくさん
自然

たくさん
自然

自然
を
楽しむ

動いて
いる!

子供達への
声掛け

音楽
の場

音楽
の場

世間の
流れ

世間の
流れ

(T. AI
と
関係)

(T. AI
と
関係)

健康
な
身体

健康
な
身体

山
で
遊ぶ

幸福感の
感じやすい街

完全安心の食料
手配、防災意識化

地域に健康
が作れる
街になる

人とのつながり
のいい街

自然(環境)の保全
・緑化推進

若者の
増えが
積極的に示された
に差をつけている

経済基盤の
しなやかな街

子どもから高齢者まで
誰もが活躍できる場

スポーツ
が楽しめる街

全国大会の活躍
体育施設
(体育館)

安全な遊歩道

歩道(自転車)が
ある街

歩道が
ある街

B

小中学生の
経済的体験

高齢者の学習と健康に
必要な場を創出する

公民館の開放日
を作る。
(日本でも増やしている)

自治会への
活動支援の
体制強化

ボランタリー
参加の中心
掛け(若者に)

全国レベルの大型
観光施設(3次元空間)
・土地の活用
・都市の発展につながる

公園の充実(管理)
強化

7/24/25/26
で資金調達。
(行先不明に
移す...)

自然災害の
対策施設
(場所)

お花見の楽
園

7/24
医療連携強化

歩道アクセス道路
の整備

居心地のよ
い居酒屋

7/24の
情報連携強化

お花見の
楽園

高校生
授業連携強化

7/24の
情報連携強化

企業と連携
外部連携!!

住みやすい地域に
おため(定住地)
空間肉體!!

防災時の避難場所
を確保する

交通安全教室の
実施
(小・中・高)

野菜がおいしい
安く買える

学校へ行く車
が来いかな

1人世帯が
安心して生活
できる

野菜の種(苗)
からの栽培教室
(時期・水やり等)

高校は大学まで
英語講座を
実施

AI農業
センターの
開設

お花見を楽しむ
会を創出

災害に備わった
心強い思いやり

知りた情報
がすぐに見られる
(手に入る)

企業と学生の
交流会(お互いの
強さを知る)

3次産業を
創出する

地区センター
オープンハウス化

お花見を楽しむ
会を創出

災害に備わった
心強い思いやり

お花見を楽しむ
会を創出

中学生向けの
進路セミナー
(大学・就職・進学等)

元気で
楽しく遊ぶ

リーダーシップ
取る子ども
育成

E

子どもと
一緒に
楽しむ

お花見を楽しむ
会を創出

小学生と
防災・料理 etc.
体験教室開催

歩道橋
自転車道整備

他の市町との交流
を促す

家族の
絆を
強化

お花見を楽しむ
会を創出